

現況別

《市街地地域》

- 市街化区域での計画的かつ適切な土地利用誘導
- 竜王町コンパクトシティ化構想における「中心核エリア」での多様な都市機能集積、住宅用地の確保

《田園地域》

- 農業集落での田園環境保全、生活基盤整備
- 集落内や周辺で新屋建設などによる活力維持
- 町有地や民間所有地の活用
- 農地保全、体験学習型農園、観光農園などの充実
- 災害対策のための河川の適切な保全・維持管理

《森林地域》

- 森林地域での多面的機能を発揮するための適切な維持管理・保全、自然体験型レクリエーション機能強化
- 名神竜王IC周辺の商業・工業などの機能集積地での適切な開発誘導
- 広域連携による滋賀県希望が丘文化公園の活用

機能別の区分

① まちづくりの“拠点”

ア 中心核

- 交流・文教ゾーン ■居住ゾーン ■複合ゾーン ■商業ゾーン（既存） ■行政ゾーン（既存）

イ 生活拠点

- 集落周辺、住宅団地など

ウ 産業拠点

- 広域商業拠点（竜王IC周辺） ■観光・レクリエーション拠点 ■工業拠点 ■運輸流通・交通結節拠点

② まちづくりの“軸”

- 国土幹線軸
- 広域連携軸
- 拠点連携軸
- 一般軸

③ 安全・安心

- 河川改修
- 道路整備
- 防災対策

審議会での意見

町全体のニーズに応じた中心核の機能確保

小学校跡地の住宅地を含む多面的な活用

中心核周辺農地の有効活用

中心核以外の拠点機能の充実

地域特性を活かした農商工拠点の確立

町外の人を惹きつける魅力ある拠点の形成

町外（鉄道駅等）へのアクセス向上

町内拠点間の交通ネットワーク強化

自転車道、公共交通等、移動手段確保

日野川の改修による水害対策

歩行者・自転車の安全性向上

危険空家の増加への対応

《土地利用の全体方針》

①各拠点へのバランスの良い機能配置

中心核のみに集中するのではなく、各生活拠点（集落）や産業拠点も含めてバランスのとれた都市機能の充実を図る。

②町内拠点間、町外とのアクセス強化・多様化

町内の中心核、生活拠点、産業拠点、町外の通勤・通学先との結節について、道路整備や公共交通の確保等、アクセスを強化する。

③地域特性を活用できる土地利用の推進

産業、自然・歴史、地域コミュニティ等の地域特性を活かし、まちの魅力を発信できる特徴的な土地利用を進める。

④魅力的で安全・安心なまちづくり

魅力的で便利に生活でき、安全・安心なまちづくりを進める。